

連携強化し 飛躍の年に

情報交換を推進

神家協・神家工 新年賀詞交歓会



連携強化を呼び掛ける神谷理事長



神奈川の家具業界への期待を述べる黒岩知事

神奈川県家具協同組合（神谷光信理事長）と神奈川県家具工業組合は1月29日、新年賀詞交歓会を横浜市内のホテルで開催した。神谷理事長は景気の回復基調を背景に、「午（うま）年にちなんで「連携を強化して暴れ馬を乗りこなし、飛躍の年にしよう」と組合員に力強く呼び掛けた。

賀詞交歓会のあいさつに立った神谷理事長は「アベノミクスの第3の矢である成長戦略について、まだ十分な成果が出ているとはいえない」としつつ「わが国の経済はデフレ脱却に向けて着実に前進しているという意識を持って、日々の事業活動、会社経営に積極的

に取り組んでいこう」と呼び掛けた。組合員の連携を促した。強化する中で新たな技術に

神谷理事長あいさつ（要旨）

長い間、重苦しい閉塞感やかに回復しつつある」と覆われていたわが国の経済は、安倍政権の誕生とその後のアベノミクス効果で、様変わりしました。昨年12月の月例経済報告では、景気の基調判断を4力月ぶりに上方修正して「緩

まな改革が実施される中で、その効果が発揮されることを考えています。わが国の経済はデフレ脱却に向けて着実に前進しているという意識を持って、日々の事業活動、会社経営に積極的に取り組んでいきましょう。今年（丙午）は草

す字形であり、旧体制が破れて革新が始まる意味があるそうです。「午」は十二支の7番目に当たり、草木の成長が終わり、衰えが始まるそうですが、今年の「午」にはエネルギーがあるそうです。「暴れ馬」かもしれません。

日本を支えている私たち中小企業が元気になるためには、日本経済が完全に復活したとはいえません。われわれも新しい発想をもつて新しい経営戦略を考え、積極的に挑戦して「暴れ馬」を乗りこなし飛躍の年にしようじゃありませんか。そのためには連携強化が必要です。積極的に情報交換して連携を深め、新しい技術のタネを見つけることは考えられないでしょうか。お互いの強みを生かし、弱点を補完し合ってウインウインの関係を築き、今年を飛躍の年にしようじゃありませんか。

協力して技術開発を

来賓として招かれた神奈

川県の黒岩祐治知事は「神奈川は緊縮財政を進めて筋

肉質になった。そこに景気の風が吹いた。満帆にして経済を本物にしていく準備が整った」中で、超高齢化社会を乗り切るために「医食同源」という言葉があるが、医食農住同源ではないか。住まいの現場から未病を治すという発想、超高齢化社会に対応した新しい発想が皆さんから生まれるか

かもしれない」と期待を述べた。今年の新年賀詞交歓会では、技能検定試験に合格して一級技能士になった4人と第51回技能五輪全国大会で入賞した秋山木工の5人が表彰され、神奈川県家具工業組合の横内昭次郎理事長から表彰状と金一封が授与された。昨年11月に幕張

メッセで開催された技能五輪で秋山木工は、金銀銅メダルを受賞する快挙を成し遂げた。表彰に続いて、丁稚(でっち)1年生で技能五輪敢闘賞を受賞した秋山木工の平堀拓磨さんが同社の人材育成の基本となる「職人心得30箇条」を披露した。



横内理事長(中央)から一級技能士合格した4人に表彰状が授与された。左から秋山大さん(秋山木工)、野崎義嗣さん(マカロニデザイン)、中島理史さん(東京バンドソー)、今村聖悟さん(ダニエル)



技能五輪で入賞した5人に横内理事長(中央)から表彰状が授与された。左から金メダルに輝いた秋山木工の杉幸治さん、銀メダルの清水歓太さん、銅メダルの伊藤奨さん、敢闘賞の西山悠平さんと平堀拓磨さん